



### 総合防災訓練

三総研では、社員、および協力会社の方を対象に、震災や火災などを想定した防災訓練を毎年実施しています。

#### ● 横須賀研究開発センター

横須賀研究開発センターでは、11月9日に大規模地震ならびに災害を想定した総合防災訓練を行い、540名が参加しました。

大規模地震発生時の初動・通報・情報伝達・避難誘導訓練に加え、自衛消防隊による、初期消火訓練を行いました。

新規取組として、安否確認を確実にするため、地震直後の電話による安否確認、避難後の点呼を実施しました。また、外国からの研究者向けに、英語による避難放送を実施しました。

また、個別災害対策訓練として、水消火器及び屋内消火栓による消火訓練、心肺蘇生・AED・応急手当等の救護訓練、煙体験ハウスによる体験訓練を実施しました。



総合防災訓練の様子  
(横須賀研究開発センター)

#### ● 武蔵野研究開発センター

武蔵野研究開発センターでは、10月24日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から1,509名が参加しました。

総合防災訓練では、地震発生時の初動対応、建物内からの避難、火災発生時の通報、被害状況の確認と報告を行いました。

新規取組として二カ国語（日本語及び英語）の館内放送による外国からの研究生やお客様への対応と一時避難場所（地震時）への避難行動の実施を行いました。訓練を通じて災害時に人命を保護し被害を最小化するため、社員および自衛消防隊員がとるべき基本行動を一連の流れの訓練により社員等一人ひとりが体得し、防災意識の向上を図ることができました。



総合防災訓練の様子  
(武蔵野研究開発センター)

#### ● 厚木研究開発センター

厚木研究開発センターでは、11月7日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から711名が参加しました。

総合防災訓練では、避難の際の点呼確認に加え、グラウンドにもカードリーダーを設置して、避難者数と残留者（行方不明）数の確認を行うなどの工夫をしています。避難訓練のほかにも、個別災害対策訓練による各自衛消防隊機能の強化のため、応急手当・救助訓練、階段避難者訓練、実火消火訓練、救命入門講習を実施しました。



総合防災訓練の様子  
(厚木研究開発センター)



## 安全・衛生

### 安全・衛生活動

三総研では、安全で快適な職場環境の維持に努めています。各研究開発センタで働く全ての従業員を対象に、安全教育の実施や講習会などを開催しています。

#### ◆安全点検

三総研では、職場の安全確保のため、定期的に安全点検を行っています。居室や実験室の巡回を行い、耐震固定、避難通路確保などの確認を行っています。これらの点検に加え、全社員による身の回りの点検を行うことで、安全リスクの低減と意識の向上に努めています。

#### ◆高圧ガス保安講習会

厚木研究開発センタでは、高圧ガス保安法令および高圧ガスの知識について学び、保安技術の向上、および意識の高揚を図ることを目的とした「高圧ガス保安講習会」を毎年開催しています。2017年度は10月20日、26日に開催し、延べ254名が参加しました。



高圧ガス保安講習会(厚木研究開発センタ)

#### ◆救急救命講習会

武蔵野研究開発センタでは、災害時・緊急時に、救急車到着までの間の応急手当ができる救急救命技能資格者の増強を図るため、心肺蘇生やAEDの操作、けがの手当てなど適切な応急手当についての講習を行いました。

横須賀研究開発センタや厚木研究開発センタでも、同様の講習を行いました。



救急救命講習会(武蔵野研究開発センタ)

#### ◆レーザ安全講習会

横須賀研究開発センタでは、当センタ内で使用するレーザ機器について、安全性を確保するため、レーザの安全な取り扱いについての安全教育を毎年実施しております。2017年度は9月13日に開催し、初級編20名、実践編3名、自習編15名が参加しました。



レーザ安全講習会(横須賀研究開発センタ)